

八戸市地域おこし協力隊活動状況報告書

八戸市長
熊谷 雄一 殿

隊員氏名 大久保 加名子

次のとおり活動したことを報告します。

【活動報告月：2024年7月分】

1. 実施した活動の概要・状況

ECサイト(ローカルマーケットオンラインショップ)運営・改修作業、ECサイト掲載写真撮影同行、農園マルシェ営業補助、ふるさと納税事業者説明会従事、クリッピング作業、SNSによる広報活動を行った。

(主な活動)

【ECサイト掲載写真撮影同行】

VISITはちのへが運営している通販サイト「はちのへローカルマーケット」では、地場産品をはじめとした「八戸圏域のいいもの」をお取り寄せできる商品を販売している。その通販サイトに掲載している商品写真のほとんどはVISITはちのへのスタッフにより撮影されたものであるが、今回は八戸の郷土料理「八戸せんべい汁」や伝統生菓子「豆しとぎ」などの人気商品であり、通販サイトのトップページに掲載するものとして、プロのカメラマンに商品及び調理の撮影依頼をしたものである。

撮影に使用する道具は、意外にもシンプルなもので、背景を白にするためのシートと固定器具のほか、色紙を一回りほど大きくしたような白い反射板(もしくはアルミ箔などを接着させたもの)を使用。器にのせた調理品は、ブラウンとベージュの板を3枚組み合わせ土台にし、撮影していた。これらを組み合わせ撮影を行えば、事務机しかない場所でも、雰囲気のある写真の撮影が叶う。また、調理に関しても今回はプロの方にいただいた。「豆しとぎ」は、一般的に生で食べるか、焼いて食べるが多いが、プロの方に簡単かつ様々なアレンジ法を提案していただいた。「豆しとぎ」は生菓子ではあるが、アレンジ一つでビールにぴったりなおつまみや、「豆しとぎ」に親しみのない子供たちにも食べやすいお菓子に変身できる、非常にポテンシャルの高い食材であることになり八戸出身の自分が驚いた。

これらのアレンジレシピを通販サイトで紹介することで、市外・県外の豆しとぎファンを増やすことができ、販路拡大につなげられる。通販サイトのページの改修作業では、レイアウトや写真、デザインの改良がメインになっているが、「豆しとぎ」を食べたことのない方にとっても、アレンジレシピなどの『購入後のイメージ』を湧かせるものを提供できれば、購入決定率に結びつくはずである。今後、通販サイトのページ改修を進めていくにあたり、このような着眼点を持って取り組んでいきたいと思う。



カメラマンによる撮影の様子



豆しとぎのピンチョスとおつまみ

2. 翌月の活動予定

EC サイト運営・改修作業、農園マルシェ営業補助、八戸圏域体験コンテンツ調査、SNS 発信など